

大町病院を守る会第3回総会を開催 小さな力も結集すれば 会員の拡大と患者の癒しに力を




5月12日、午後2時から3時半まで、市役所東会議室で市立大町総合病院を守る会の第3回総会を開催した。西沢唯芳事務局次長の司会で進行、海川明文副会長の開会挨拶、北村喜男会長挨拶の後北村会長を議長に選出、牛越徹大町市長、大厩富義市議会議長、山田博美大町病院長（事業管理者）から祝辞が述べられた。諏訪昭光県議からはメッセージが寄せられた。出席者数は委任状含め105名で総会は成立した。23年度事業報告を種山博茂事務局長、決算報告を高橋博久事務局次長から提案説明された。その後パワーポイントにより1年間の取り組みが写真画像等で報告された。決算監査報告が内山博監事からされ質疑の後拍手多数で承認された。続いて、種山事務局長より規約に基づく事業計画（案）、高橋次長より予算（案）が提案され質疑の後満場一致で可決された。役員選出では「四役留任」の意見が出され、四役と、幹事では自己都合で退任される方を除き留任と欠員の補充を、監事は留任を提案し承認された。



主催者挨拶 きびしい状況をサポーターが支えよう 会長 北村喜男

守る会総会にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。本日は守る会総会に際し多くの会員の皆様方にご参加いただきましたことお礼申し上げます。また大変ご多用の中この会のためにご列席を賜りました牛越大町市長をはじめ大厩市議会議員、山田事業管理者の皆様には改めましてお礼申し上げます。さて、この守る会も結成して3年を迎えます。全国的にも地域医療の崩壊が問題として取りざたされる中、この大北地域の医療を守る基幹病院として大町病院の存続を求めることを目的に発足して以来さまざまな活動を行ってまいりました。具体的な活動につきましては後ほど報告がございますが、特に昨年度につきましては各方面のご協力を賜り初めて守る会として議長とともに眞鍋県健康福祉部長と天野信大病院長のもとへ訪問し、医師不足に悩む大町病院の現状を訴え、医師確保のための支援要請を行いました。また病院内に設置しました「ありがとうメッセージ」には病院スタッフに向けて多くの患者さんからの感謝の声が寄せられておりました。それらは日々多忙な仕事を送る病院スタッフの皆さんとっても大変励みになるものであり、またささやかな言葉ではありますが確かな力となるこのメッセージのように私たち守る会の活動も1つ1つは小さな活動ではありますが、微力ながらも大町病院を支える確かな力となる活動であると思います。いわば大町病院サポーターとしての役割を担う活動であります。地域医療を取り巻く環境は依然として厳しい状況ではありますが、この守る会が中心となって大町病院を支えるサポーターの輪がさらに広がり、地域を挙げて大町病院を支えることで、大北地域の基幹病院として大町病院がさらに充実するよう、今後も活動を続けていければと思います。この総会が新たな守る会の一歩として充実したものとなります様祈念し開催の挨拶といたします。よろしく申し上げます。

来賓挨拶

 <p>牛越徹 大町市長</p> <p>「守る会の様々な取り組み、ありがとうメッセージなど病院職員に勇気を与えてくれた。雨の中での第1回病院祭はご苦労さまでした。患者と病院を結ぶパイプとなるよう期待しています。」</p>	 <p>大厩富義 議会議員</p> <p>「議会は側面的に支えています。守る会では病院はなくてはならないものとしてがんばってほしい。立場は違うが気持ちは同じ。5~6年医師不足は続くががんばりましょう。」</p>	 <p>山田博美病院 長「守る会は祭りや環境整備など心の支えとなっている。病院経営の現状は河野さん、職員の努力で1億円の黒字に転換した。しかし内科医3名が退任し総合診療科で対応するも、絶対数が少なく、市長などと信大に要請中。経営企画室を立ち上げ努力をしていく。」</p>
--	---	--

一、大町病院を守る会 23 年度事業報告

① 事業活動報告

総会以降、病院祭のお手伝い、役員体制の確立、講演会、学習会、地域懇談会の開催、新任医師の歓迎会、医師・看護師さがし、医師との懇親・懇談会、剪定作業、花の植栽、水くれ当番、ありがとうメッセージの取り組み、会報の発行、県・信大病院への要請、市議会との懇談、会員の拡大などに取り組みました。

② 事業日誌

5/22 第 2 回守る会総会 市役所	10/1 江口泰広公開講演会 70 人・懇談会
5/22 花植栽、玄関横草取り植栽	10/7 きらり輝く協働のまちづくり事業間調査
5/26 病院祭 出店者説明会	10/8 第 3 回四役会
5/23～28 花プランター水くれ	10/20 第 5 回幹事会 会報袋詰め
5/29 第 1 回病院祭り 病院会議室	10/20 会報第 10 号発行
6/4 第 1 回四役会 病院会議室	10/30 剪定・花植え作業 17 名
6/8 第 1 回幹事会 病院会議室	11/6 市民参加と協働の街づくりフォーラム
6/9～7/31 花プランター水くれ	11/24 役員学習会（河野純講師）・交流会
6/10 病院祭り反省会 高見町公民館	1/19 第 4 回四役会
6/16 会報第 7 号印刷	1/23 第 5 回四役会
6/20 第 2 回四役会 会報第 7 号発送・ 新任医師歓迎会通知発送	1/23 市議会正副議長との懇談
7/6 病院祭義捐金箱開扉	1/23 第 6 回幹事会 会報袋詰め
7/7 義捐金 4 万円市長に手渡す	1/24 会報第 11 号発送
7/10 会報印刷	1/31 知事宛て要望書提出(健康福祉部長陳情)
7/11 第 2 回幹事会、会報袋詰め	2/6 信州大学附属病院へ要望書を提出（陳情）
7/12 会報第 8 号発送	2/17 医師との懇談・ジビエ料理懇親会
7/15 新任医師歓迎会	2/23 第 6 回四役会 会報第 12 号発行
7/16 大町南部地域懇談会総合福祉セン ター6 人	3/8 第 7 回幹事会 会報第 13 号発行
7/21 大町北部地域懇談会総合福祉セン ター15 人	3/17 きらり輝く協働のまちづくり事業 最終報告会
7/27 常盤地域懇談会 ふれあいプラザ	3/21 花壇への施肥
7/28 平地域懇談会 平公民館	3/24 第 7 回四役会
7/29 新任職員歓迎会	4/4 病院祭実行委員会
8/11 第 3 回幹事会ありがとうメッセージ開扉	4/11 病院祭実行委員会
8/29 第 4 回幹事会 会報袋詰め	4/16 病院祭実行委員会
9/10 会報 9 号発行	4/17 監査
9/22 S B C ラジオ生放送対応	4/21 きらり輝く協働のまちづくり審査会
	4/21 第 8 回幹事会・会報 14 号発行
	5/9 第 9 回幹事会

③会 議 等 四役会 7回 幹事会 9回 講演会 1回 役員学習会 1回
 地区懇談会 4回 会員数 155名 団体会員 20団体



二、平成 23 年度決算報 告

収入の部

項目	予算金額	説明	決 算 額	比較
繰越金	20,000		20,679	679
個人会費	120,000		155,000	35,000
団体会員費	20,000		30,000	10,000
寄付金	5,000		57,000	52,000
雑収入	7,000		9,917	2,917
補助金	315,000		315,000	0
合計	487,000		587,596	100,596

支出

項目	予算金額	説明	決 算 額	備考
謝礼	200,000	講師謝礼	255,000	-55,000
使用料	16,000	懇談会場料	13,485	2,515
印刷費	40,000	会報	42,527	-2,527
通信費	83,000	会報郵送料	111,415	-28,415
保険料	20,000	保険料	3,940	16,060
消耗品費	87,000	守る会ユニホームジャケット・ 用紙・インク・封筒・シール他	111,175	-24,175
食料費	41,000	新任医師歓迎会	19,230	21,770
予備費	0		0	0
合計	487,000		556,772	-69,772

587,596 - 556,772 = 30,824 円 は次年度繰りこし

三、守る会平成 24 年度事業計画・・・今年はヒマラヤスギ電飾による入院患者への癒し

規約第 5 条 ①学習会や講演会の開催②情報の収集、発信③病院発展に資するボランティア活動④その他必要な活動に基づき取り組みを展開します。

具体的には会員各地域懇談会の開催、公開講演会、医師、職員との懇談会、新任医師歓迎会、病院祭のお手伝い、剪定作業、環境整備のための他団体との連携強化、布きり、患者との話し相手、雪かき、花植え・水くれなどのボランティア活動、駐車場のヒマラヤスギへ患者癒しのための電飾とミニコンサートの開催、会報の発行、組織の強化・拡大対応などを行います。

四、平成 24 年度予算

※財政確立のために会員の拡大 50 名をめざします。

収 入

科 目	金 額	積 算 内 訳
繰りこし金	30,000 円	
補助金	450,000 円	
会 費	230,000 円	個人 @1,000 円×210 団体 @2,000×10
寄付金	20,000 円	
計	730,000 円	

支 出

費 目	金 額	積 算 内 訳
謝 礼	200,000 円	講師謝礼（費用弁償込）
使用料	40,000 円	講演会会場使用料（1 回）会員懇談会会場使用料（4 回）車両借り上げ代（剪定枝運搬等）
印刷費	50,000 円	会報印刷代 封筒印刷代 議案書印刷代
通信費	110,000 円	郵送代@80×160×7 回分 ハガキ@50×160 枚×2 回分
保険料	10,000 円	ボランティア保険 200 円×50 人
消耗品費	260,000 円	電飾用品、事務用品 花壇整備用品
食糧費	30,000 円	会員懇談会、医師懇談会、庭木剪定時等茶菓子代
予備費	30,000 円	
計	730,000 円	

出された意見です

- (1) 郵送費がかかることから、会報はインターネットを利用したらどうか。不要な場合は申し出をしては。
- (2) きらりかがやく助成金は3年で終わりとなるが、その後の財政が逼迫するので対策は。

答弁です

- (1) 会報は会員と会の絆となっているので郵送はしたい。インターネットなどで不要な場合は連絡を頂きたい。
- (2) 会員の拡大など皆さんと相談し、よい知恵をあわせ財政確立をしていきたい。

五、選出された平成24年度役員の皆さん・・・ごくろうさまです

会 長		北村 喜男	幹 事	(平)	太田美知子
副会長		松沢 郁子	幹 事	(常盤)	清水あさひ
副会長		海川 明文	幹 事	(常盤)	中島 節子
事務局長		種山 博茂	幹 事	(社)	渋谷見 博
事務局次長		塩原 義夫	幹 事	(白馬)	篠崎久美子
事務局次長		宮脇 哲子	幹 事	(白馬)	田中 栄一
事務局次長		高橋 博久	幹 事	(小谷)	竹田 保二
事務局次長		西沢 唯芳	幹 事	(市職労)	勝野 広幸
幹 事	(大町)	磯貝 匡弘	幹 事	(病院労組)	戸谷 浩子
幹 事	(大町)	江津 悌雄	幹 事	(体育協会)	種山 良治
幹 事	(大町)	神社 正幸	幹 事	(女性団体)	太田 光子
幹 事	(大町)	平林 信子	幹 事	(病 院)	勝野 健一
幹 事	(大町)	松本 武子	幹 事	(行 政)	吉沢 義雄
幹 事	(大町)	興国 和美	幹 事	(行 政)	西澤 正敏
幹 事	(大町)	小林千恵子	監 事		内山 博
幹 事	(大町)	黒岩 良介	監 事		西沢 忠司
幹 事	(平)	宮島 邦夫			

プランターにペチュニア・ノースポール きれいに咲くよう水くれ当番も決めました ホタルフクロ・ベゴニアの鉢植えも市民から

5月12日(土)午前9時から10時半まで大町病院玄関横の広場でプランター16鉢と花壇へ、ペチュニア50株、ノースポール25株(秦葉良子さん寄贈)、おきな草12株(曾根原寿實さん寄贈)の花の植栽を行った。その後、昨年秋に植えた花壇の草取りと施肥をした。また周囲の草を草刈機で刈って病院祭の環境づくりを行った。これは守る会が会員と市民に呼び掛けて行ったものです。当日は作業着を着た会員、市民、病院職員など20名あまりが作業に汗を流した。プランターへの水くれ当番も決めましたがまだ空いている日があります。1日でも結構です。お手伝いいただける方は高橋博久次長まで連絡ください。(携帯 090-4054-2747)



植えたプランターへの水くれ ↑



ロータリーへの植栽 ↑

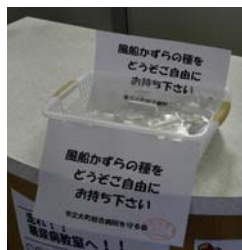
作業に参加していただいた方（敬称略）

古川孝雄 酒井周一郎 山口悦子 矢口静人 駒沢一明 若林茂男 村山司 宮崎真理子
曾根原寿實 矢口恵子 傘木徳実 勝野健一 宮脇哲子 西澤唯芳 高橋博久 種山博茂
松澤郁子 北村喜男 市議会議員で会員の勝野富雄 神社正幸 太田昭司の皆さん。

（敬称略）

ジャーマンアイリスが咲きました

◆昨年秋に手入れした花壇にすずらん、ジャーマンアイリス、おきな草が咲きました。桔梗の芽も出て楽しみです。今冬の寒さがきびしかったためかアイロキユロスはほとんどかかれてしまいました。残念です。ジャーマンアイリスは紺、水色系を補植しました。



◆病院職員より届けられた風船かずらの種を小袋にいれ、20袋を28.29日に正面玄関で市民に配布しました。すぐにおわりました。大好評でした。次を検討中です。

会員全員がボランティア保険に入りました

守る会では花の植栽、剪定、草とり、病院祭の手伝いなどいろいろな作業に取り組んでいます。危険が伴うため、社会福祉協議会が窓口になっているボランティア保険に全会員が加入しました。（他のグループで加入されている方はそちらでの加入となります。）

高知大学医学生 2 名が大町病院の総合診療科へ見学に

5月28日～29日に掛けて、高知大学医学部6年生の二人が大町病院へ見学訪問をされました。



【中山高原農園カフェ ラビットで交流する皆さん】

この二人は江田雅志さんと江藤康博さんです。大町病院の総合診療科の中沢勇一先生などから地域医療、運営などの説明を聴き、見学をされました。夕刻から山田院長、新津副院長、高木診療部長、久保田医師、宮脇事務長、守る会から種山事務局長、清水幹事、酒井（孝）、酒井（周）会員など総勢13名が出席し美麻キッチンガーデンで意見交換と交流・懇親を深めました。美しい、しかしきびしい大町の自然の中で懸命に取り組む地域医療を守るためのスタッフと地域住民の取り組みについての一端が分かってもらえればと思います。

医師・看護師・薬剤師大募集中、院内託児所あり

◎看護師/助産師/保健師 20名募集中です

受験資格 昭和32年4月2日以降生まれで、各種免許をお持ちのかた。

※地方公務員法第16条に該当する方は受験できません。

採用試験は随時行っています。院内見学や説明も随時いたします。院内託児所あり。(職員・患者も時間単位で利用可能) 詳細は病院 矢口看護部長 (0261-22-0415) まで。

◎薬剤師 3名募集中です

薬剤師免許をお持ちの方で、働きたいと思っておられる方は是非ご相談ください。

「毎日は無理」とか、「午前中だけなら」と言った場合もどうぞご相談ください。

主な仕事は調剤業務です。病院勤務の経験がおありの方は、経験に応じて、注射業務や病棟業務も行っていますので、考慮します。院内託児所あり。(職員・患者も時間単位で利用可能)

薬剤科スタッフ一同、心よりお待ちしております。

詳細問い合わせは病院 下出薬剤科長 (0261-22-0415) まで。

この大北地域の患者さんのために、あなたの力を発揮しませんか？

【次号は第2回病院祭特集です】

インターネットに会報が掲載されました

守る会会報1号から14号までがインターネット上に掲載されています。

■市立大町総合病院ホームページの右側下段の「病院を守る会」欄をクリック、または「市立大町総合病院を守る会」で検索してみてください。会報がカラー写真で掲載されています。

この会報は大町市きり輝く協働のまちづくり事業の助成を受けています。